

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保つつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成27年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号15HP8021の交付を受けて作成しています。

0000 0857

極秘
81
70

鋼材打合會ニ於ケル 總務部長口述覺 (一六一、三〇)

今回日本製鐵株式會社ヲモ加ヘ鋼材ノ打合會議ヲ當艦政本部デ開催スルコトニナリマシタノデ一言簡單ニ御挨拶ヲ申上ケマス
三國同盟以來日米國交關係ガ日ヲ逐々フテ加速度的ニ悪化シテ參リマシ
タノデ海軍ト致シマシテハ此ノ情勢ノ推移ニ應シテ先般來諸作業ヲ促
進シツ、アルコトハ既ニ御承知ノ通リデアリマスガ之ガ備ヘノ先驅ヲ
ナシマスモノハ何ト申シマシテモ先ヅ所要資材ノ確保特ニ基本資材デ
アリマスル鐵鋼ノ確保ト云フコトガ先決條件デアルコトハ茲ニ改メテ
擴充ト切り放ス譯ニ參リマセン上ニ最短期間ニ完備ヲ要シマス關係上
一時的ニ莫大ナ數額ニ達スル鐵鋼資材ヲ要スルコトニナルノデアリマ
シテ鐵鋼供給力ノ現狀カラ考ヘマシテ之ガ入手確保ハ容易ナラヌコト
、存ズルノニアリマス
ソコデ之ガ對策ト致シマシテ需給ノ基本ニナリマス物動關係ノ方ハ十
大年度ニ關シテハ未ダ決定ニ至ツテ居リマセシガ本年度ニ關シテハ

三、第四、四半期ニ相當額ノ増配ヲ得マシタノデ急速ニ具体的需給計畫ヲ樹テル必要上最モ問題トナリマス普通鋼々材ニ對シ急速整備用所要額ヲ追加提示ニ依ツテ御要求ヲ願ツタノデアリマス
 其ノ集計ノ結果ニ依リマスト急速整備用關係丈ケデ關係各廳ノ合計額ハ二〇萬噸ニ達スルノデアリマシテ之ニ既提示及註文濟新作品ヲ加ヘマスト其ノ總額ハ十六年度上半年分丈ケデ六八萬五千噸ニ達シテ居ルノデアリマス
 此ノ大量ノ註文ガ各方面ヨリ一時ニ殺到シテセリ合フコトニナリマスト
 結局計畫的生產ヲ不可能ナラシメ收拾スペカラザル混亂ヲ來シテ虻蜂取ラズノ結果ニ了リ各方面ノ不滿又ハ摩擦ヲ生ズル懸念モ豫想サレマシタノデ之ニハ需給關係ノ細目ニ涉ツテ事前具体的ニ十分ナ検討ヲ加ヘ統制アル計畫性ヲ與ヘテ之ヲ實行ニ移シテ行クト云フコトデナケレバ到底需給ノ圓滑ナル運用ハ期待シ難イト云フコトヲ痛感致シタノデアリマス幸ニ普通鋼々材ニ關シテハ從來艦政本部ガ中心トナリ各部局關係ノモノヲ取組メ日鐵中心主義ノ下ニ之ヲ圓滑ニ實行スルト云フ慣行ガ制度的ニ

確立サレテ居リマス爲ニ從來ノ慣行ニ依リマシテ今回日本製鐵株式會社ヨリモ參加ヲ願ヒ艦政本部ガ中心トナリマシテ茲ニ鋼材打合サレルコトニナツタ次第アリマス

前ニモ申上ゲマシタ通り各部局要望額ノ總計ハ莫大ナ數額ニシテ居ルノデアリマシテ今回ノ打合會議丈ケデ直チニ結論ニ到達シ得ルカドウカニ關シテハ多少疑問モ存スルノデアリマスガ十分御打合ヲ願ヒマシナ其ノ結果ノ如何ニ依リマシテハ海軍省側トモ篤ト協議致シマシテ善處致シタイト考ヘテ居リマス

尙此ノ機會ニ日本製鐵株式會社ニ對シ一言御挨拶ヲ申上ゲマス
 海軍ト日鐵トノ深キ關係ニ付キマシテハ今更改メテ申上ケル迄モアリマセンガ海軍所要ノ主要鋼材ノ大部分ハ一二日鐵ニ依存シ殊ニ艦船材ニ至ツテハ官營時代ノ昔カラ殆ンド其ノ全部ヲ擧ゲテ八幡製鐵所ニ御願シテ居ルノデアリマシテ毎々申上ゲマス様ニ海軍工廠ノ延長トモ考ヘテ居ルノデアリマス海軍ガ出來得ル限りノ支援協力ヲ惜シマザト共ニ又一面相當無理ナ註文ヲモ快ク御引受ケラ願ツテ居ルト云フコトハ當ニ其ノ

證左デアリマシテ皆様ノ深キ御理解ト御厚意ニ依ルモノト深く感謝致ス
次第デアリマス御承知ノ通り今ヤ時局ハ歴史的大轉換ノ危局ニ當面シ海
軍ガ其ノ大キナル役割ヲ負擔スル立場ニ在リ此ノ役割ヲ果ス爲ニハ相當
多額ノ鋼材ヲ確保致ス要ノアリマスコトハ前ニモ申述ベマシタ通りデア
リマシテ今後好ムト好マザルトニ拘ラズ從來ニ増シテ格段ノ御骨折リヲ
願ハネバナラヌモノト存ジテ居ル次第デアリマスドウカ兩者脣齒輔車ノ
傳統的關係ニ鑑ミ此ノ上トモ緊密ナル連絡ヲ保持セラレ此ノ危機突破ニ
關シ熱誠ナル御協力アランコトヲ切ニ御願ヒスル次第デアリマス